

## 体内金属/デバイス等に関するMRI検査注意事項

<b>① 検査不可</b>	チタン製以外の脳動脈クリップ	杉田クリップは1977年以降、ヤサーギルクリップは1983年以降発売の脳動脈クリップはMRI対応
	眼球周囲など重要部位の不明な金属異物	
	磁石式義眼	
	磁石式義歯の磁石が口腔側にあるもの	
	MRI非対応の植込み型ペースメーカー・ICD（埋込み型除細動器）・CRT-D（両心室ペーシング機能付埋込型除細動器）	
	機械式心臓人工弁	1970年以前に挿入されたもの
	金属部分を含む乳房再建用エキスパンダー	
	イレウス管	先端子金属球の安全性が保証できないため
<b>② 個別に対応</b>	眼球、頭蓋内など重要部位以外の不明な体内異物	放射線科Drに連絡し検査できるか判断
	神経刺激装置	主治医および専門科と相談の上、検査可能かどうかを判断
	人工中耳・内耳	
	整形外科的金属	1989年以前に挿入されたもの。熱感を生じる可能性あり。
<b>③ 条件付きで可</b>  <b>検査当日に撮像条件確認が必要となるため挿入物の製品名の記入をお願いします</b>	脳動脈クリップ・コイル	1990年以降に挿入されたもの
	脳室・腹腔シャント（V-Pシャント）	検査後に脳外科受診要（シャントバルブ設定圧の確認のため）
	腰椎腹腔シャント（L-Pシャント）	当院で挿入したものは可、その他は添付文書の確認が必要
	気管内挿管チューブ	添付文書の確認が必要
	MRI対応の植込み型ペースメーカー・ICD（埋込み型除細動器）・CRT-D（両心室ペーシング機能付埋込型除細動器）・リードレスペースメーカー	※当院の条件付きMRI対応不整脈デバイス患者のMRI運用マニュアル（Comedix）に沿って運用のこと
	機械式心臓人工弁	1970年以降に挿入されたもの
	避妊リング（IUD）	ミレナは金属ではないので可、その他は添付文書の確認が必要
	内視鏡クリップ	当院で挿入したものは可、その他は添付文書の確認が必要
	尿道バルーン	磁石キャップの物は別のキャップに取り換え。 温度センサー付きは接続部をガーゼで包み動かないようテープで固定
	J-VACドレーン	リザーバーを取り外せば可
	末梢挿入中心静脈カテーテル（PICC）	固定具に金属部分があると不可。当院放射線科で挿入したPICCと血液内科で挿入したパワーPICCはOK
	動注ポート	穿刺針がない場合、検査可能
	皮下埋め込み型中心静脈ポート（CVポート）	
	金属ステント（胆管、大動脈、末梢血管など）	※頭頸部、冠動脈ステントは除く
	MR対応僧帽弁逆流修復クリップ(Mitra Clip NT)	
	下大静脈フィルター（IVC filter）	
	埋め込み型心電計(Reveal Linq)	
経カテーテル大動脈生体弁（TAVI）		
<b>原則検査可能</b>	胸骨ワイヤー	
	頭頸部のステント・コイル・クリップ、冠動脈ステント	
	整形外科的金属	1990年以降に挿入されたもの。熱感を生じる可能性あり。
<b>その他</b>	刺青、タトゥー、アートメイク	熱傷の恐れ
	取り外せない鍼灸針	熱傷の恐れ
	美容目的の顔面金属糸埋め込み	熱傷の恐れ
	同日の造影CT検査	主治医に相談しいずれかの検査を別日に調整してもらう
	妊婦	異所性妊娠疑い以外の妊娠14週未満は放射線科Drに連絡のこと
	閉所恐怖症	主治医にご相談ください
<b>美容・装飾 体外デバイス 貼付薬剤の 注意</b>	増毛パウダー、白髪染めファンデーション	酸化鉄を含むものがあるため。当日使用している場合、別日とする。
	インプラント、歯列矯正、ブリッジなど	検査当日までに歯科に確認する。不可の場合は診療科に連絡
	ジェルネイル	金属探知機に反応する場合は不可（手袋で可能な場合もあり。）
	心電図センサー、血糖測定器、インスリンポンプ	取り外して検査可能
	アルミニウムを含むパッチ剤（ニュープロパッチ、ニトロダームTTS、ニコチネルTTS）	熱傷の恐れ 剥がして検査可能 リバスタッチパッチ、イクセロンパッチ、ホクナリンテープ、フランドルテープはOK
	補聴器、カラーコンタクト、アクセサリ類、湿布、カイロ、置き針、サポーター、コルセット	取り外して検査可能
	ヒートテック、金属のついた服	原則脱いで撮像
	尿道バルーン	磁石キャップの物は別のキャップに取り換え。温度センサー付きは接続部をガーゼで包み動かないようテープで固定